

MAGAZIN | NEWS

10.02.2021, Netherlands

蘭KIVO社、W&H社OPTIMEX II(5層)を使用した、PCRリサイクル樹脂を最大80%使用可能な軟包装パッケージ用フィルム成膜方法を確立

現在の軟包装で、PCR(Post Consumer Resin: 消費者から回収したリサイクル樹脂)を使用することを計画しているブランドオーナーの数は、急速に増加しています。これは、高品質のPCR、法規制の変更、およびパッケージをよりサステナブル(持続可能)なものにしたいという企業の要望によるものです。KIVO社が設置した新しいブロー型フィルム成膜機は、最大88%のPCRリサイクル樹脂を使用した、(チューブ状の)フィルムを製膜するためにのみ使用されます。これにより、KIVO社はフィルムの高品質を維持しながら、リサイクル樹脂を使用したサステナブルな軟包装アプリケーションに対する需要の高まりに、簡単に対応できる事を可能にしました。

新しい5層ブロー型フィルム成膜ライン(W&H社 OPTIMEX II)を紹介した、KIVOプラスチック社の紹介動画



[New 5-layer coextruder from Windmüller & Hölscher | KIVO Plastic Verpakkingen](#)

LEARN MORE

KIVO社HP: <https://www.kivo.nl/en/>

KIVO Flexible Plastics社は、オランダのフォーレンダムに本社を置く、ヨーロッパにおけるHDPEおよびLDPEフィルムの主要な製造会社の1つです。KIVO社は、LDPEおよびHDPEをベースにした、様々な単層および多層の共押出軟包装用プラスチックフィルムを供給しています。



OPTIMEX II